

# 西川町 議会だより

2022

No.119

1  
.15



山形百名山 天狗山(原地区)より東を望む

新年のごあいさつ……………	2頁
町立病院新型コロナウイルス病床の設置…	4
7人の議員が町政をただす……………	6
自然教育・学習プロジェクト推進事業に課題多し…	14
議会活動の成果を政策提言に……………	16
常任委員会の活動から……………	18
知りたい!聞きたい!……………	20



11月26日(金)に西川小学校の2年生が役場に来庁。関連記事は19ページ。



※上記QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、議会ホームページにアクセスします。

# 令和3年第4回定例会に提出された主な議案

【条例案等】

議案番号	件名	議案の主な内容
52号	開発センター条例等の一部を改正する条例の設定	使用料の徴収方法を変更する。 ※開発センターは現在の交流センターあいべのこと。町民体育館を含む。
53号	国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	出産育児一時金の支給額について、健康保険法施行令の改正に伴い支給総額を42万円に維持する。
54号	産業立地促進条例の一部を改正する条例の制定	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の施行に伴い、事業所設置奨励金の指定要件を改めるとともに、規定の整備を図る。
60号	令和3年度志津会館整備工事請負契約の一部変更	工事の中止に伴い、契約内容を変更する。 <b>注目4</b> 5ページを参照

【令和3年度各会計補正予算】

(千円以下の金額を四捨五入)

議案番号	会計	補正の主な内容 (▲印は減額)	補正額	補正後の予算額
55号	一般会計(第4号)	①新型コロナウイルス感染症対策 5919万円 ②急を要する事務事業経費 882万円 上記以外(※1参照) 人件費の組替えと地方債の追加及び変更	6741万円	58億2080万円
56号	国民健康保険特別会計(第1号)	一般被保険者療養給付費 1760万円 一般被保険者高額療養費 1000万円 県への返還金 1468万円	4930万円	6億6206万円
57号	介護保険特別会計(第3号)	介護サービス等諸費 1370万円 介護予防サービス等諸費 300万円 高額介護サービス等費 100万円	1438万円	7億8603万円
58号	病院事業会計(第1号)	収益 新型コロナワクチン接種料 1800万円 無症状者へのPCR検査料 225万円 新型コロナウイルス感染症患者入院 病床確保事業費補助金 7571万円 入院外来収益減 ▲8500万円 費用 簡易陰圧装置購入等に要する費用 547万円 人件費用 1083万円	<b>注目1</b> 4ページを参照 1083万円	7億5190万円
59号	水道事業会計(第4号)	消火栓増設改良費 90万円	90万円	1億1091万円
61号	一般会計(第5号)	子育て世帯等臨時特別支援事業費 2206万円	2206万円	58億4286万円

※1	一般会計の主な内容 (▲印は減額)	<b>注目2</b> 5ページを参照
① 新型コロナウイルス感染症対策	65歳未満の方に対するPCR検査助成委託料110万円、新型コロナウイルスワクチン3回目接種事業費897万円、米価下落緊急対策補助金320万円、地域振興券交付事業費2905万円、日帰りプラン応援事業費補助金500万円、観光協会地域経済変動対策補助金223万円、冬季観光誘客事業継続応援給付金150万円、学生支援事業委託料65万円、西川中学校の電子黒板購入費73万円など	
② 急を要する事務事業経費	小山鉱山松ヶ沢堆積場安定対策工事請負費▲4411万円、西村山広域クリーンセンター分担金▲809万円、西村山広域行政事務組合消防費分担金▲102万円町有地売払に伴う地元配分金433万円、ふるさと納税対策事業費3096万円、国民健康保険会計への繰出金451万円、障がい者自立支援事業費969万円、老人福祉センター運営費補助金333万円、介護保険特別会計繰出金116万円、農村地域防災減災、事業負担金140万円、一般社団法人月山朝日観光協会に対する第2種旅行業登録補助金235万円、住宅建築支援事業補助金100万円など	<b>注目3</b> 5ページを参照

## 令和3年第4回定例会

第4回定例会が、12月2日から7日までの会期で開催されました。今回も「啓翁桜議会」と銘打ち、出席者全員が桜の花模様のネクタイやスカーフを身に着け、出荷を控えた町の特産品である啓翁桜のPRを行いました。

町からは条例案、補正予算案など10議案が提出され、慎重に審議した結果、全て全員賛成で可決しました。議案の一覧と審議結果は3ページの表を参照してください。

一般質問は7人の議員が12件について行いました。

下のQRコードをスマートフォンで読み取ると、議会録画が視聴できます。

12月2日(木)



12月7日(火)



▲12月17日、小川町長に政策提言を提出

# 希望を胸に 新年を迎える

新年のごあいさつ

新型コロナウイルス感染症については、昨年10月頃から、国内ではこれまでの対策が功を奏したのか、新規感染者数が日に日に減少し、東京都などの大都市でさえも一桁、山形県内においてはゼロを数日間記録するなど、好転の兆しが見えるまでに回復してきているものと思われれます。

しかしながら、世界に目を向ければ、オミクロン株の発生など新たな変異株が発生していることから、まだまだ予断を許さない状態にあります。引き続き、水際対策や、

日々のライフスタイルに合わせた新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと継続することが肝要です。町民の皆さまにおかれましても、もうしばらく継続されますようお願いいたします。

議会では昨年12月に政策提言を町に提出しました。今後、も町民の皆様の声に耳を傾け、町と議論を重ねながら、より良いまちづくりのために努めていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年が町民の皆様にとって明るく豊かな年となることを心よりご祈念申し上げます。

議長  
副議長

古澤 俊一  
佐藤 耕二  
伊藤 哲治  
佐藤 幸吉  
大泉 奈美  
菅野邦比克  
佐藤 光康  
佐藤 仁  
荒木 俊夫

# 令和3年 第4回 定例会

## 注目1

# 町立病院新型コロナウイルス病床の設置

町立病院に設置された  
新型コロナウイルス病床



令和3年9月に県からの依頼があり保健所等の指導を受け設置しました。場所については、病院の東側の5室をゾーニング(※患者の過す区間を用途に応じて分けること)しました。病床1ベットを稼働させるための、装着室、着脱室、活動記録室、休憩・宿直室、として使用します。

また協力医療機関として令和4年3月まで8床が、1日5万2千円で空床保障されます。

**問** ケアハイツとの出入りはどのようなになりますか。

**答** 患者が居ないときは通れますが、入院されれば、正面玄関から入ってもらう事とケアハイツと協議し決めました。

**問** どういった場合に病室を使用しますか。

**答** 入院については保健所との協議になります。基本的には軽症で感染の恐れがあり在宅では困難な方、河北病院の6床が満室で依頼を受けた場合など保健所からの要請があった場合です。

**インフルエンザ予防接種電話予約について**

今年の町立病院でのインフルエンザ予防接種電話予約は、電話が繋がらず、大変混乱した状況が生まれました。なぜ、このような状況になったのか、議会は全員協議会で町に説明を求めました。

**答** 今回のインフルエンザ予防接種電話予約については、町民の皆様が多大的ご負担とご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。

ワクチンの確保数が前年の1620から1140になり、そのうち950名分を一般町民分にさせていただきました。昨年より非常にワクチンが少なかったということ、一律電話受付ということを選択しました。昨年は受診時の受付も併用してやっていたので、その辺が町民に混乱を起こしたと思います。

今年別室に電話体制をつくり、電話回線は1本ですが、台数は2台でした。電話対応が2名、整理は2名であたりました。ワクチン

ンが足りないという情報はテレビ等でも報じられ、お知らせでも足りなくなるようだとしたということ、コロナワクチンの影響もありまして関心も非常に高く、電話が殺到して非常につながりにくい状況が生まれました。

来年につきましては、町民のかかりつけの病院だと標榜していることからその点を優先するということを再確認したうえで、受付の早期実施周知を行い、できるだけ利用者が混乱することなく申し込みができるよう準備を図っていききたいと考えます。

## 注目2

# 西川町地域振興券交付事業

経済対策として町内一律、飲食、小売店利用商品券を発行します。

**問** 町内の店舗が網羅されていますか。また、券の発行は全町民ですか。

**答** 協賛店を募集し手をあげた店舗、全店舗と考えています。飲食利用分2500円、小売店利用分2500円、全町民に郵送したいと考えています。

## 注目3

# 月山朝日観光協会補助金

月山朝日観光協会が地域限定旅行業から第2種旅行業(『海外の募集型企画旅行』以外の全ての旅行契約を取り扱える旅行業)に登録を変更するため、町が235万円の補助金を出します。

**問** 月山朝日観光協会だけに補助金を出すのですか。

**答** 観光ビジョンに基づいて誘客を図るため、町と観光協会は取り組みを行っています。利益を配当しない会社が町内であれば検討します。



▲道の駅にしかわにある月山朝日観光協会の入口

**問** 観光協会の役割は旅行業だけではなく、商品開発もあるのではないですか。また制度は公平にするべきではないですか。

**答** 観光協会が自立するには時間がかかります。会員と一緒に、お土産品などの開発をしています。公平性には重きを置いていきたいと考えます。

## 注目4

# 志津会館工事中止

町は志津会館について、地盤改良をしても安全を確保できないとして工事継続を中止し、契約内容を変更します。

**問** 変更契約およそ2千万円の支出の内訳を教えてください。

**答** 仮設架台工事、解体工事、建築工事、ボーリングによる再調査、観光案内板移設工事などです。

**問** 工事の再開のめどはどのようになりますか。また、観光立町として、町の方針も示すべきではありませんか。

**答** 来年度、改めて提案いたします。なかなか、場所の選定は困難な地域ですが、地元の方と相談しながら進めていきます。



▲町のシンボル月山



▲令和3年の雪旅籠の灯り

# そここが聞きたい

## 7人の議員が町政をただす

### 質問事項 (発言順)

- 荒木 俊夫 議員 ..... P7
  - 1 新型コロナウイルス感染症対策について
  - 2 今冬の雪対策について
- 佐藤 仁 議員 ..... P8
  - 1 第7次西川町総合計画に向けた町づくりについて
- 菅野 邦比克 議員 ..... P9
  - 1 志津会館現在地での建設中止について
  - 2 ケーシーフレーム(株)に対する旧西部中の土地無償貸与期間10年契約終了と滞納税額について
- 佐藤 幸吉 議員 ..... P10
  - 1 「西川のまちづくり応援団」の活動について
  - 2 小中学生を対象に国外派遣事業の実施は出来ないか
- 佐藤 光康 議員 ..... P11
  - 1 予約型乗り合いタクシーを充実させるために
  - 2 防犯灯の維持費用のための補助金制度を
- 大泉 奈美 議員 ..... P12
  - 1 来年度の予算編成と重点事業をどう進めるのか
- 佐藤 耕二 議員 ..... P13
  - 1 次期町長選挙を問う
  - 2 書面や押印の見直しを



各議員席にも啓翁桜を飾りました。

町政全般にわたり、その課題等について町の考え方や疑問をただすのが一般質問です。西川町議会では、1人あたりの持ち時間を町の答弁も含めて1時間以内としています。この限られた時間内に十分な討論を行うため、議員は開会の約15日前までに質問の概要を町に通告します。また、この通告の順番により発言の順番も決まります。今回の第4回定例会では7人の議員が登壇しました。議会だよりでは、質問と答弁の内容を要約してお伝えしています。

## 新型コロナウイルス感染症対策は

### 町長 感染防止対策と経済対策に努めます



荒木 俊夫 議員



冬を迎えて乾燥や換気が心配されるとともに、変異株「オミクロン株」の拡大が懸念されます。感染症対策について質問します。

#### ワクチン接種

**問** 3回目のワクチン接種はどのようになりますか。

**答** 1月より2回接種した後8ヶ月を経過した希望者の方から接種します。

**問** 12歳未満の方と2回目接種の方の接種はどうしますか。

**答** 12歳到達時に案内されています。未接種の方が希望されれば接種できます。

**問** 接種済証の再発行はできますか。

**答** 接種時に接種済証を発行しています。再発行が必要の方は健康福祉課に問い合わせ下さい。電子証明も準備してまいります。

#### コロナ専用病床

**問** 町立病院にコロナ専用病床はありますか。

**答** 10月1日からコロナ専用病床1床を確保しています。

**問** 受入体制はどうなっていますか。

**答** 簡易陰圧装置、換気設備、陰圧付車いす等の整備と職員の研修を行っています。

**問** これからの経済対策はどうなっていますか。

**答** ①月山これよろキヤンペーン(1人1泊3千円)、②地域振興券交付(町民1人5千円)、③米価下落対策(10a2千円)、④肉用牛肥育経営安定対策、⑤木材流通対策、⑥住宅建築支援対策の事業で対応してまいります。

#### 雪対策は

### 町長 町とついで選んで通れない課題です

**問** 町内で生産・加工・小売・飲食・宿泊と経済が循環する支援はどうなっていますか。

**答** 町内で経済が循環する支援を行ってまいります。

住みやすい町とするため、雪対策、快適な雪国生活の提供について質問します。

#### 町道除雪

**問** 町道で生活する住宅や事業所がある羽龍線、宮下若林線、高瀬ウトヤシキ線の対応はどうなっていますか。

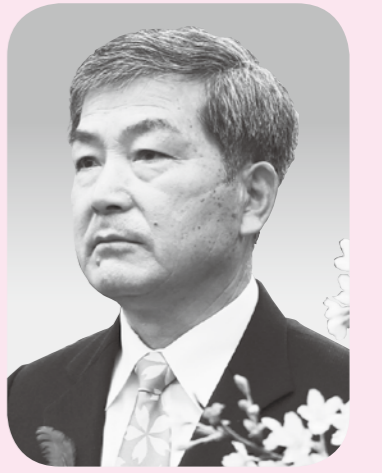
**答** 羽龍線については、小型ロータリー除雪機で対応し、外2路線については地元と検討しています。

**問** 町道除雪に係る排水処理(融雪遅延)を区、町内会が行っているのは西川町だけですか。道路管理者が責任をもって処理すべきでないですか。

**答** 町として実施するよう検討すべきであると考えています。



雪の町内



佐藤 仁 議員

## 第7次西川町総合計画に向けた町づくりは

町長 5年・10年先を見越した町づくりを全員で作成していく

来年（令和4年度）は第6次西川町総合計画『後期基本計画』4年目、また第7次西川町総合計画の策定に入る年である事を踏まえ、今後の町づくりについて質問します。



**高齢者が住みやすい町**  
問 令和4年5月から75歳以上で、運転免許更新時に交通違反がある人に運転技能検査を義務付け、不合格の場合は更新できなくなります。警察庁では意見公募を行っていますが町の対応はどうなっていますか。

答 意見公募への対応は特段行っていない。

問 令和2年度で行った実証実験では不合格者が約23%という事です。現在町では免許返納者に対する支援制度はどうなっていますか。

答 路線バスの回数券または町内タクシーの利用券2万円分の支援制度が1回のみあります。

問 今後運転できなくなる方の増加が懸念されていますか。

答 念される中、移動手段として県内外の市町村では自動運転の実証実験を行っています。本町の計画はどうなっていますか。

問 山形県一世帯当たりは全国で3位。最下位の東京都の約5倍です。免許制度改正に当たり、地方への交通網整備に対する支援体制を要求すべきではないですか。

答 過疎地や積雪地での税制面も含めた優遇措置があるべきと思うので国に対し提案をしていきたい。



▶高島町の自動運転実証実験

**人口減少対策**  
問 20代30代の方の減少が多い。高校を卒業し大学進学や就職で町を出てもまた戻って来て、結婚し子供を育てたいと思える魅力がある町、また高齢者の方が安心して住み続けられる町をどう進めていきますか。

答 就業場所の確保やみどり団地における住居の整備等、子育て環境の充実を図り町内定住人口の確保に努めていく。また高齢者の移動手段としてアマンドタクシーの整備等利便性を確保していきたい。

**睦合公園の整備**  
問 河川敷を含め全て都市公園となり交付金も増額になります。親と子・祖父母と孫子供同士や大人達の交流の場として今後の睦合公園整備の計画はどうなっていますか。

答 各地区の児童遊園の廃止等公園を町でどう維持管理し、また子育て世代の方々の議論も踏まえ、特に睦合公園をどう整備していくか、担当課に検討するよう指示をしております。



▲整備が待たれる睦合公園

**今後のインフラ整備**  
問 どの分野で、どういう対策を立て、どう計画し実行していきますか。

答 町道を含め50年以上経過している上水道等、社会資本の長寿命化や維持管理を適切に行い、7次総計向け投資効果を十分検討し進めていきます。

## 志津会館建設

町長 地滑り地帯で脆弱な地盤であったため中止した

令和3年11月10日に地盤が脆弱であることなどにより建設中止の提案がありました。今までの経緯について質問します。

### 地盤調査

問 建設場所は崖だから脆弱な地盤である。なぜこの場所にこだわったのですか。また、前もって元年度に地盤調査を行って2年度の予算に建設費を計上したのですか。

答 令和2年度に建設設計監理会社、ボーリング会社立会のもと地盤調査を適切に行ったと認識しています。

問 元年度に地盤調査を行ったかどうかの質問に、なぜ1年4ヶ月も答弁が無かったのですか。

答 適切に対応してきたと認識しています。

### 建設費用の増加

問 当初予算7千200万円、3年度予算で約9千200万円、10月21日の協議会で1

億5千万円。4年度の予算では材料代等の値上がり等により更に膨らみます。なぜそこまでして建設するのですか。

答 長年検討してきたこともあったので出来れば建設したい。

### 建設中止

問 元年度に地盤調査を行ってから予算化していれば、建設中止に追い込まれることはなかったのではないですか。

答 適切に行ってきたと認識しています。

問 地元で丁寧な説明が必要ではないですか。

答 11月25日に本道寺地区会、志津町内会に説明を行いました。了解を頂いたものと考えています。

## ケーシーフレーム(株)との無償貸与契約解除は

町長 民法に従って期間の到来を待っている

### 会社の現況

問 令和5年1月で土地無償貸与期間10年になる。現在の会社の状況をどう捉えていますか。

答 相手の弁護士から令和3年12月に自己破産申請を行うと聞いています。

問 無償貸与解除通知は出すのですか。

答 解除通知は出しません。期間の定めがあり5年3月31日まで待っていることとなります。

### 滞納税金

問 滞納税金は約1千万円位あると予想していますが、徴収出来る対応を取っていますか。

答 建物や土地を差押えしており時効は無い状態にしています。



▶解体後の志津会館跡地



菅野邦比克 議員



佐藤 幸吉 議員

コロナ禍の下、応援団の活動はどうなっているのか質問します。

### 西川の町づくり応援団の活動は

町長 交流の在り方、情報発信など検討すべき課題がある



**ドローン映像の活用**  
町ホームページの「新緑の西川」は、町の魅力が詰まっています。説明を加えるなどして、効果的な映像にしてはどうですか。

**答** 好評を得ている映像ですが、加工を加えることは難しいので今後検討したい。

**会報のホームページ掲載**  
応援団の会報をホームページに掲載してはどうですか。

**答** 事務局体制も含め検討したい。

#### 活動の内容は

**問** 応援団の活動内容はどのようになっていますか。

**答** 西川町を知りたい、住みたい、行きたい人を紹介する等が応援団の活動内容となっています。

#### 会員割引の利用状況は

**問** 会員割引制度の利用状況はどうなっていますか。

**答** 令和2年度の利用は、宿泊10件、小売り20件です。コロナ禍前は100件以上の利用がありました。

#### 植樹の管理は

**問** 植樹による交流が盛んだったがその後の管理はどうなっていますか。

**答** 銘水館、西川小、仁田山などで実施されたが、今は町が直接管理しています。今後応援団全体の活動に含め検討していきます。

#### 今後の会員募集は

**問** 会員数と今後の募集計画はどうなっていますか。

検討課題にさせていただきます。

### 町のデマンド型乗合タクシーは

町長 町全体に広げます

デマンド型乗り合いタクシーは現在、町の西部地区で実証運行を行い、利用者からは大変歓迎され、来年度からは町全体に広がりそうです。これからの課題、要望を質問します。

#### 課題と要望

**問** 実証運行している地域にもかかわらず、知らなかったり、利用できないと思っている方が少なくありません。これから、町民にどのように周知していきますか。

**答** デマンド型乗り合いタクシーだけでなく、路線バス、スクールバスの公共交通体系全体が大きく変わりますので、わかりやすく丁寧に説明できるように、周知方法などをこれから詰めていきたいと考えています。

**問** 大江町では土日も図書館で勉強したいという中高生やサークル活動などに参加したい町民のために、土日運行が必要ではありませんか。

**答** 財政のこともありますので、今後の



佐藤 光康 議員



**答** 現在の会員数は、関東178名、東北70名である。平均年齢はおおよそ76歳です。会員募集については、会報やSNSで募っていく考えである。移住、定住、企業誘致に繋がればと期待しています。



▲平成30年度関東ブロック大会

### 小中学生対象の国外派遣事業は

町長 ソウル、台湾、モルドバなど交流活動を進めている

**問** 現在、経済、観光交流はどの国と行なっていますか。

**答** 県は平成18年に韓国ソウル事務所を開設、平成24年には山形大学の紹介で台湾などからの来町、東京オリンピックを機会にモルドバ共和国とカヌーを通じた活動など、交流を進めています。

**問** 夏休みや春休みを利用して海外派遣はできませんか。

**答** 小学校では、台湾南港小学校と提携し、オンラインで交流しています。今年度も3月に実施予定です。以前、修学旅行の実施について検討したことがあり、今後も検討したい。

### LED 防犯灯維持費用の町の補助は

町長 更新の補助は検討します

LED化された防犯灯が壊れた地区が出てきています。町内会や区の負担軽減のために質問します。

めに補助をすべきではありませんか。

**答** LED防犯灯の寿命は約10年と言われています。令和5、8年頃に更新のピークが来るかと思えます。区長や町内会長の声を聞きながら更新の補助について検討していきます。

**問** 西川中カヌー部の活動のために町が設置した防犯灯の電気代は、町が負担すべきではありませんか。

**答** 長沼から沼山への防犯灯については町で設置した経過があります。その電気代を区が負担しているというのは初めて聞きましたので、区と相談させていただきます。

#### 防犯灯維持の補助

**問** 町内で防犯灯が壊れたところが、1基2万円余りの費用は区や町内会の大きな負担になっています。LED灯具の交換時期も近づいています。町で防犯灯維持費用のた



▲町内のLED防犯灯



▶デマンドタクシーチラシ

7人の一般質問

7人の一般質問



大泉 奈美 議員

## 来年度の予算編成と重点事業の進め方は

町長 計画を立てて進めていきます

来年度の予算編成にあたっての、重点事業とコロナ禍において町民の要望を予算編成にどのように反映させるか質問します。



**問** 林業の新たな管理システムの現状と、具体的な周知及び活用方法はどのようになっていますか。

**答** 平成31年4月1日に施行された森林経営管理法に基づいた森林経営管理制度は、町が仲介役となり森林所有者と担い手を繋ぐ仕組みを構築する制度です。

**問** 本町では、エリアを定め、数年前から調査をし、準備を進めてきました。小山地区をモデル地域に設定し、意向調査、対象森林の選定、森林所有者の情報リストの作成を実施し、本年度は経営管理実施権配分計画を作成しモデル地域のシステムを構築している段階で、その結果を検証し周知をしていきますか。

### 森林経営管理制度

### 木材高騰

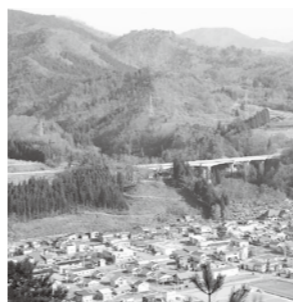
**問** ウッドショックについてどう認識していますか。

**答** 木材が足りないと言われていますが、流通体制がとられていない状況です。今後、森林産業地域として検討していく必要があります。

### 専門知識

**問** 地域林政アドバイザーはいますか。

**答** 本町には森林組合が身近にありアドバイザーを受けたり、町の担当のほうで対応していますが、今後必要と考えています。



▶海味地区の山林

### 教育旅行

**問** 交流滞在プログラムの教育旅行は現在どのようになっていますか。

**答** 令和2年度はスポーツクラブからの問い合わせがありました。今後もプログラム等の見直しを含め、受け入れ体制を整えていく必要があります。

### 今後の計画

**問** 月山湖力ヌー競技場施設整備を進める中で、艇庫、更衣室、トイレ等の施設整備の実施年度及び財政計画や財源確保、施設管理についてどのように考えていますか。

**答** 月山湖活用プロジェクトチームで検討を進めており、最上川統合管理事務所との合意形成が必要です。財源については、辺地債、スポーツ振興補助金など確保していきたいと考えています。

### リフトの老朽化

**問** 月山リフトは町の観光となる拠点施設です。町としての支援策などの考えはありますか。

**答** 令和元年度にリニューアルしました。動物の生態系への影響、事業規模、費用対効果、事業主体の明確化など課題が多く今後も関係者の皆様と検討を重ねていきます。

**問** 町で管理している水の文化館、湖月山荘の活用はどのようにしますか。

**答** 利活用については、民間の方を含めた活用方法などプロジェクトチームで検討しています。

## 次期町長選挙を問う

町長 決断するまで若干の猶予を

令和4年4月の町長選挙までに残り4か月になりましたが、小川町長は次の町長選挙に立候補するのか、直接質問します。

### 成果と課題

**問** 町長在任3期12年間を振り返り、成果と課題をどのように総括しますか。

**答** 第6次西川町総合計画を策定し、その実現に努めてきました。中でも  
一、健康受診率の向上  
一、周年農業・周年観光の実現  
一、コーポ陸合の譲渡やみどり団地の整備  
一、保小中の一貫教育等が挙げられます。課題は人口減少です。若者の減少率が大きく少子化に歯止めをかけられませんでした。また自然災害への備えと対応や、持続できる地域コミュニティづくりの構築が課題です。

### 立候補は

**問** 町の人口も5000人をきり大事な転換期になっています。また第7次西川町総合計画策定の重要な時期になりましたが、町長は次の町長選挙に立候補しますか。

**答** 今後については、これまでを振り返りながら熟考し、後援会に相談して一日でも早く決断したいが、もうしばらくの猶予を頂きたいと思っています。

## 書面や押印の見直しを

町長 事務改善を進め早急に検討

直しがたいが進んでいますが、町で検討したことはありますか。

**答** 押印等の見直しは今まで着手したことはありません。大事なことから、対応できるものから随時検討するように指示していきます。

**問** 提出書類が煩雑しています。提出する町民も大変だと思いますが、どう考えますか。

**答** 提出書類が多すぎると認識しています。事務改善委員会に回り早急に検討して、町民の負担軽減に努めます。

### 町での見直し

**問** 国や山形県、また一部の地方自治体では、書面や押印の見直し



佐藤 耕二 議員



# 自然教育・学習プロジェクト推進事業に課題多し

議会による今年度の行政評価は、2年度に町が実施した事業のうち9事業を4つの視点ごとに25点、合計100点満点で評価しました。その結果を掲載します。評価に関する意見を記した評価シートは、議会ホームページに掲載しているほか議会事務局で閲覧可能です。



令和2年度事業  
**行政評価**  
【事務事業評価】

## 議会の総括

自然教育・学習プロジェクト推進事業が100点満点の半分にも届かず、多くの課題を抱えていることがわかりました。

<h3>評価のための4つの視点</h3> <p><b>必要性</b> ・町民に必要な事業か ・社会情勢から実施が適切か ・町が主体となって関与すべきか</p> <p><b>妥当性</b> ・他事業とサービスが重なっていないか ・他自治体と比べ適切か ・町民目線として適切か</p> <p><b>効率性</b> ・事業の手法は効率が良いか ・受益者負担は適正か ・コスト削減の余地はないか</p> <p><b>成果</b> ・事業の目的が達成されているか ・前年以前と比較し成果は上がっているか</p>	<h3>①非常備消防</h3> <p>80点</p>	<h3>①発芽胚芽米製造販売</h3> <p>60点</p>	<h3>②森林整備促進・林道等基盤整備</h3> <p>84点</p>
<h3>②集落支援員・地域づくり</h3> <p>55点</p>	<h3>③自然教育・学習プロジェクト</h3> <p>40点</p>	<h3>③観光施設管理整備</h3> <p>70点</p>	<h3>④寒河江ダム関係</h3> <p>58点</p>
<h3>④カヌー競技全般</h3> <p>65点</p>	<h3>主なコメント 総務厚生常任委員会</h3> <p>① 非常備消防…団員報酬の増額、団員への報酬直接支払い、訓練参加への手当支給等の町独自の処遇措置を考えるべきである。</p> <p>② 集落支援員・地域づくり…コミュニティを形成していくことが困難になりつつあるなか、町として今後どのような地域づくりをしていくのか、基本的な姿勢を明らかにしていくことが喫緊の課題である。</p> <p>③ 自然教育・学習プロジェクト…自然教育・学習、里山文化の伝承を基本に地域活性化を図ることを目的としているが、自然教育センター構想(旧大井沢小中学校)との関連性が整理されていない。</p> <p>④ カヌー競技全般…町民体育館に設置されたトレーニング施設の活用について検討する必要がある。</p>		<h3>主なコメント 産業建設常任委員会</h3> <p>① 発芽胚芽米製造販売…社員の雇用・育成を図っていくべき。</p> <p>② 森林整備促進・林道等基盤整備…本町にとって林道は必要不可欠であるので、本計画を着実に実施してほしい。</p> <p>③ 観光施設管理整備…志津会館の建設にあたっては、様々なことがあったが、今後は着実に進めてほしい。また、町全体の観光施設を考えた時に、案内看板等整備すべきである。</p> <p>④ 寒河江ダム関係…水の文化館始め、月山湖大噴水、湖月山荘等施設の老朽化が目立つ。町民に分かりやすい結論を早急に出す必要がある。</p> <p>⑤ 住宅建築支援…住環境が人口を減少させないためにも重要である。いっそうの改善と充実を期待する。</p>
<h3>⑤住宅建築支援</h3> <p>79点</p>			



# 議会活動の成果を提言に

## 議会から町へ政策提言書を提出



安全・安心で、  
活力あるまちづくりを目指して



▲事務事業評価書と政策提言書を町三役などに説明

今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で議会活動の重要な取組みである「町民と議会との対話の集い」や、先進地への行政視察研修を実施できませんでした。

しかし、感染対策に十分配慮した上で所管事務調査等を重ね、令和2年度事業の行政評価の結果（14、15ページに掲載）も参考にしながら、議会活動の成果の一つである「政策提言」をまとめました。その内容を要約、抜粋して紹介します。

※政策提言書の全文は議会ホームページに掲載しています。

事前に協力要請などの協定を結んでおくべきである。

(4) 自然災害発生時における避難所開設における役割など地区自主防災組織との連携について、具体的提案、指導をすべきである。

### 2. まちづくり、地域づくりへの支援

(1) 地区での自治運営さえ困難になっているところもある。地区の実情にあわせて集落支援員を積極的に配置すべきである。

(2) 現行の地域づくり交付金は、自由度がなく支給に対する事務を増やしただけである。地区を支援するための交付金にすべきである。

(3) 町として、非常勤特別職を解かれた区長、町内会長の身分を明確にするべきである。

(4) 町は、地区の活性化の拠点となる地域づくりセンターの基本的な構想を明確にすることが必要である。

人口減少、高齢化により地域の活動力が低下しているなか、安全・安心に生活できる環境を確立する必要がある。今後のまちづくりにどのように対応すべきか、事務事業評価を踏まえ、それぞれの事業の成果と課題の検証に基づき提言します。



▶春季消防演習の様子

### 1. 魅力ある消防団

(1) 団員を確保するためにも団員報酬の直接支払いと報酬増額を速やかに実施すること。また、訓練参加者への手当支給など、消防団活動への優遇措置も検討すべきである。

(2) 団員が、安全で、効率的に活動ができるよう装備の充実を図るとともに、小型可搬ポンプを軽自動車に積載できるようにすべきである。

(3) 有事が発生した場合、各企業に働く団員の出勤について機敏に対応できるように各事業主と

### 3. 町民に信頼される町立病院

(1) 町民に信頼される町立病院  
病院は、患者の立場に立った対応を行うことにより、町民との信頼が確保される。そのような観点に立ち、前向きに取り組まれていくが、全職員の接遇研修や患者の立場に立った対応等日々の取り組みを、実践すべきである。

(2) 健全経営の町立病院  
過疎地域の公立病院である町立病院は、町民・患者の信託にこたえるため不採算部門を抱えている。町から不採算部門への繰り出しを行っているが、これは町民の税金によって賄われています。町立病院は、健全な経営を行うために情報を共有するとともに「新町立病院改革プラン」に基づき健全で長期的な経営に取り組みすべきである。

### 観光行政について

本町には夏スキーや四季折々の自然に親しめる月山をはじめ、山岳宗教に依拠した神社仏閣等を歴史的背景とする観光施設が多く存在しています。それらの施設の活用を図り、誘客に結びつけることが大切です。今後の新たな変化に対応すべく、施設のあり方などについて提言するものがあります。

#### 1. 月山周辺の整備

(1) 月山ペアリフト  
30年以上経過したリフトであるため耐用年数などに鑑み、長期的・短期的な検討が必要である。加えて観光客のニーズに応えるためにも、駐車場からリフト下駅までの移動手段も検討すべきである。

(2) 志津・姥沢周辺の空き家対策  
志津地区並びに姥沢地区では、空き家が目



▶月山ペアリフト

立つようになってきた。空き家対策を主とした環境整備を図る必要がある。

(3) 弓張平公園とキャンプ場  
体育館やアスレチックなど備えた弓張平公園と、オートキャンプ場などが隣接するという絶好のロケーションであることを活かし、もっと積極的に宣伝し、利用への働きかけを行う必要がある。

#### 2. 月山湖周辺の整備

(1) 湖月山荘  
現在は1階の車庫以外は利用していない建物であり、指定管理が廃止され町直営となったものの管理費だけがかかっている。早急に解体するなどの結論を出すべきである。

(2) 水の文化館と湖面利用  
湖面利用における活用策として、水の文化館を活動拠点とした新たな建物を起点とした月山湖周辺の観光計画を立ててはどうか。

(3) 月山湖大噴水  
月山湖大噴水は大事な観光資源であり、日本一を表記するなど積極的に活用すべきである。

#### 4. 神社仏閣や歴史的遺構

(1) 安中坊歴史公園  
安中坊歴史公園を中心とした、町歴史文化資料館、阿弥陀屋敷跡など、周辺一帯を活かした展開を図っていくべきである。

(2) 岩根三山神社  
出羽三山講中の宿場町としてのたたずまい、木造建築としては東北最大級である社務所、町指定無形文化財である太々神楽など、その歴史的背景や物語も含めてより魅せるための整備を図るべきである。



▶国指定重要文化財 月山三山神社岩根社務所と山門

#### 5. 観光看板の設置

看板には西川町らしさがみられない。町民と職員のアイディアを結集し、これぞ西川町という看板を設置すべきである。

#### 6. 観光ガイドの育成

町内主要観光施設を案内できる観光ガイドの育成を、長期的視野で考える必要がある。

#### 3. 月山朝日観光協会

(1) 月山朝日観光協会の事務所  
月山朝日観光協会は、現在、銘水館の2階に事務所を構えている。観光行政を進めるには、

# 議会の動き

## 議会全員協議会

- 12月2日 政策提言の進捗状況ほか
- 12月14日 政策提言書等最終調整

## 議会運営委員会

- 11月15日 令和3年第4回定例会の運営
- 11月24日 令和3年第3回臨時会の運営

## 総務厚生常任委員会

- 10月28日 教育行政に関する所管事務調査
- 11月10日 事務事業評価、政策提言協議
- 11月25日 事務事業評価、政策提言協議
- 11月30日 事務事業評価、政策提言協議
- 12月6日 政策提言協議

## 産業建設常任委員会

- 10月15日 事務事業評価、政策提言協議
- 10月26日 観光施設に関する所管事務調査
- 11月10日 事務事業評価、政策提言協議
- 11月19日 事務事業評価、政策提言協議
- 11月26日 事務事業評価、政策提言協議
- 12月6日 政策提言協議

## 広報公聴常任委員会

- 12月3日 議会だより119号編集会議
- 12月9日 入稿前編集会議
- 12月17日 第1回校正
- 12月23日 第2回校正
- 12月27日 第3回校正
- 1月6日 第4回校正、校了

## その他

- 10月20日 山形県町村議会議員研修会
- 11月5日 大江西川両町協議会総会、研修会
- 11月11日 西川町道路整備推進協議会総会
- 12月13日 山形県「森林・林業・林産業活性化議員連盟」総会、研修会
- 12月16日 村山地方町村議会議長会合同議員研修会
- 12月17日 事務事業評価報告書並びに政策提言書提出

## 議会の傍聴にお越しく下さい

面倒な手続きは  
何もありません。  
ぜひお気軽に！  
**次回定例会は  
3月です**  
(3月2日から予定)

新型コロナウイルス感染症予防のため以下の対策にご協力ください。

- ①マスクの常時着用
- ②手指消毒の徹底
- ③座席の間隔の確保

# 叙勲伝達式 ・ 西川小学校2年生来庁

令和3年第4回定例会に先立ちまして、山内正名夫さん(本道寺)の叙勲伝達式が本町議会議場にて執り行われました。

山内氏は、町職員として長らく奉職。退職後も町議会議員として3期12年務められ、副議長の要職にも就かれるなど本町自治の発展に寄与されました。

旭日章  
12月2日



▶町長から伝達を受ける山内氏

11月26日(金)の午前中に、西川小学校の2年生が町役場を訪れ、政策推進課の職員などから、町の現状や庁舎のことについての説明を受けました。役場3階にある町議会議場にも足を運び、実際に議場に入ってみるなど、学校の教室外での学びに、興味深々の様子でした。

西川小2年生来庁  
11月26日

議場に入る前に、議会事務局から、議会についての簡単な説明を受け、議員と町幹部職員の立場や姿勢など、普段なかなか知ることができないところを見たり、質問したりしました。

その後、自由に好きな椅子に座り、町議会さながらの大質問会となりました。



▶議員席にて質問する児童



▶総務厚生常任委員会による所管事務調査

議会では、行政評価や政策提言を行う過程で常任委員会による所管事務調査を実施しました。

# 常任委員会 活動報告

## 教育行政に関する所管事務調査

所管事務調査から

総務厚生常任委員会では、去る10月19日に、GIGAスクール構想に基づく授業状況について、小学校英語教育の授業状況について、町民図書館並びに西川小学校図書館の運営状況についてを対象とした所管事務調査を行いました。

当日は、学校教育におけるICTの活用についての全体的な説明を受け、その中において、先に挙げた各種状況についての詳細について伺った。GIGAスクール構想に基づく授業状況については、教員そのものの基礎能力を向上しなければならぬことや、持ち帰り時の対応やトラブル発生時の対応など学校だけでなく、教育委員会の協力体制も必要であることなどが今後の課題である。

小学校の英語教育の授業状況については、アルファベットそのものの理解ももちろん必要だが、発音や文章の構成など、日本語との違いを理解し、慣れることが必要である。そのためにも、ALTを活かし、英語が身近なものとして存在し、日常の中にあるような状況が必要である。

町立図書館並びに西川小学校図書館の運営状況については、学校の中にある図書館があるという特殊な状況であり、町民の皆さんがなかなか入りづらいといった声も聞かれるが、全国的な例や成功事例などを参考に、より一層使い勝手の良い、町民の皆さんに愛されるような図書館にしていく。



▶産業建設常任委員会による所管事務調査

産業建設常任委員会では、去る10月26日に志津会館、寒河江ダム周辺施設を対象とした所管事務調査を行いました。

これは、行政評価として令和2年度の観光施設管理整備事業及び寒河江ダム関係に要する経費を評価するに当たり、実際に現場を訪れ、実物を目にする必要があると考えたものです。

## 志津会館、寒河江ダム周辺施設

所管事務調査から

志津会館の建設現場を訪れ、現場や周辺状況を歩いて確認した。これまで志津会館が建てた場所を、実際に確認してみると、狭い場所がかつ急な傾斜であることが分かる。

地元の意向でこの場所に新たな志津会館をということではあるが、もう一度確認してみてもうかとの意見もあった。

**寒河江ダム周辺施設 (砂子関)**

- ①水の文化館 空調設備が故障しており、修繕には数千万かかる見込みとのこと。
- ②月山湖大噴水 日本一や東洋一の看板を設置できないか質問。今では調査しないと分からない様子
- ③湖月山荘 1階をカヌーの艇庫として使用している。

## 山形県人事委員会勧告に基づき 一般職の職員の期末手当を改正

令和3年最後の臨時会となる第3回臨時会が11月30日に開催されました。今回は一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を審議し、全員賛成で可決しました。

# 令和3年 第3回 臨時会

# 知りたい!! 聞きたい!!

## ～議会だより118号の アンケートより～ 読者モニターの広場

西川町議会だより読者モニターの皆さまからたくさんのご意見などが寄せられました。その中のいくつかを広報公聴常任委員からの回答とともに紹介します。

T. S.さん



### 【表紙について】

運動会ができて良かったですね。こんなにすてきな子どもたちの笑顔が見られて、こちらもうれしくなりました。

ありがとうございます。子どもたちの笑顔は我々大人の笑顔の源でもあります。



S. K.さん



### 【令和3年第3回定例会の記事を読んで】

写真付きでとても良いと思いますが、いつも(問)、(答)と書かれていて、その言葉が分かりません。いつも?で私自身悩んでしまいます。

ご意見ありがとうございます。実は(問)は議員からの質問で、(答)は町長や、幹部職員の答えを表しています。より分かりやすい誌面づくりを目指して頑張ります。



S. W.さん



### 【令和2年度決算のポイントの記事を読んで】

歳入を歳出が下回っていることで、所謂、プライマリーバランスとしては何とか守られているということであろうが、この先、少子高齢化がますます進み、町税はじめ県の支出金の減少は否めないと思われ、頼みの綱は、地方交付金等国の財政援助であることは明白であります。我が西川町に限ったことではないでしょうが、予算の節減と効率化については、町民もある程度の"痛み"を覚悟しなければならないと認識しております。それらについての説明も、行政として丁寧に行っていくことが必要と考えます。議会としての行政チェックにも期待しております。

ご意見ありがとうございます。町長はじめ、町の行政を展開している役場と、それらの活動をチェックする議会は、よく車の両輪に例えられることがあります。片方だけで進んだり、止まったりするわけではなく、両方のタイヤで動きを合わせたり、調整して曲がったり、スピードを出したりすることができます。そのように動きを合わせて、目的地へと進んでいきます。止めたり、背中を押したりしながら、町の発展に向けていきたいと思えます。



S. S.さん



### 【決算特別委員会の記事を読んで】

ニュースポーツの道具が13種類あるとの事ですが、一般の人が借りる事はできるのでしょうか?子ども会等のレクリエーションで活用できたりしないのかと思いました。

ニュースポーツの道具は、交流センターあいでお申し込みいただけますと、使用することができます。ただし、数に限りがありますので、事前にお申し込みいただくと良いと思えます。



ご感想をお寄せください

西川町議会では10名の町民の皆さまに議会だよりの読者モニターをお願いし、今回から新たなモニターの皆さまが担当します。アンケートで寄せられたご質問やご意見には、きちんとお答えしています。読者モニター以外の方もお気軽にお問い合わせください。

ファクシミリ：74-2601 住所：海味510番地  
メール：giji@town.nishikawa.yamagata.jp

《発行・編集責任者》  
議長 古澤 俊一  
《編集委員》  
委員長 大泉 奈美  
副委員長 佐藤 光康  
委員 菅野邦比克  
委員 佐藤 仁

夢と希望を抱かせる桜、啓翁桜議会が開催されました。コロナ感染により人に会うこともままならず、生活の全てにストレスを感じた一年であったと思います。そんな中、西川町議会では町民の生活を守るため、様々な議案についてみなさまからのご意見もいただき活発な議論を重ねてきました。しかしながら今年には町民との対話の集いが出来ず残念な一年でもありました。来年こそはぜひやりたいと考えております。新年は寅年、目配りと気配りを大切に、人とひととの輪を拓げていけば、きっと輝かしい未来になる事でしょう。(菅野邦比克)

編集後記